

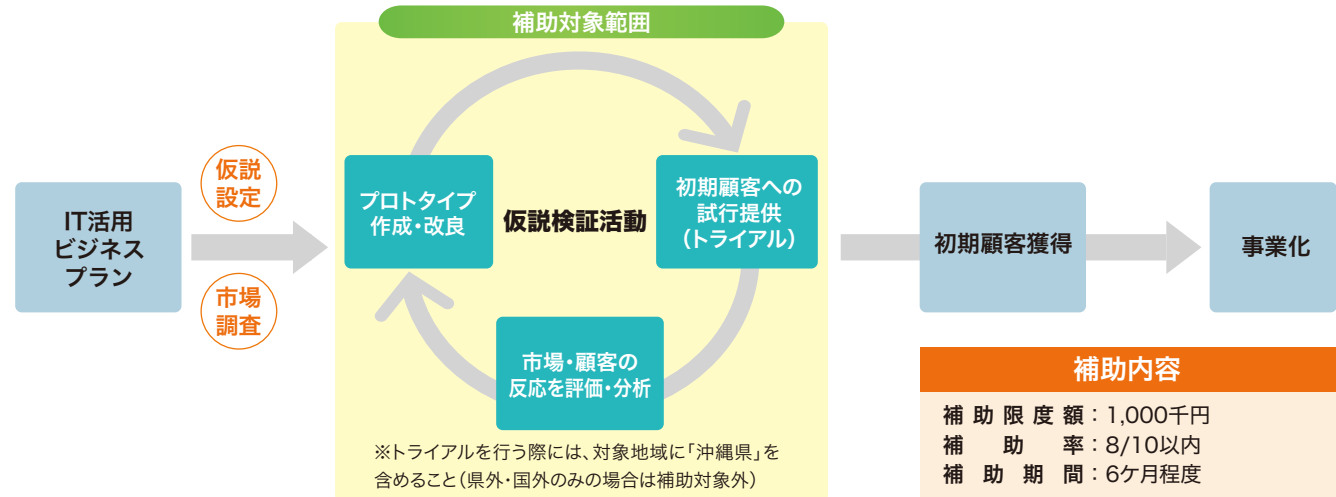
沖縄型オープンイノベーション創出促進事業 (ITスタートアップ補助)

1. 事業の目的

ITを活用した新たなビジネスやサービス等を提供するため、本県のリーディング産業である観光産業、情報通信産業の他、今後新たな産業へと成長することが期待される産業や地域社会を対象とし、ビジネスプランの実現化に向けた取組を行う者に対して支援を行うことにより、県内産業の高度化・高付加価値化を図ることを目的とする。

2. 事業内容

沖縄県内において、ITを活用したビジネスプランの実現に必要な機能を有する試作製品又はサービスモデル（プロトタイプ）を作成し、市場での試行提供（トライアル）を通じた初期顧客の獲得や、市場・顧客の反応を踏まえたプロトタイプの改良等の活動を実施する事業を対象に支援を行う。



支援メニュー

メンタリング

メインメンターにLean Startup Japan LLCの和波俊久氏を迎え、計3回(①課題深堀り、②検証活動、③課題・検証活動の総括)のメンタリングを実施。仮説検証活動を繰り返し、フィードバックの本質を捉えることで「ビジネスモデル症候群」に陥らないようにするためのアドバイスを行った。



スタートアップピッチセミナー

「OkinawaStartupFesta2023」に登壇する補助事業者を対象に、ファウストビート(株)の嶋根秀幸氏による「ピッチの基本構造」「ピッチテクニック」を学ぶセミナーを実施。登壇者の資料やリハサルピッチ一つ一つに細やかなアドバイスを行い、本番のピッチを成功に導いた。



ResorTechEXPO ブース出展

沖縄アリーナで開催された「ResorTechEXPO」において、「OkinawaStartupFesta2023」の誘導ブースを出展。来場者向け当該イベントの告知と補助事業者のプロモーション等を実施した。



イノベーション創出活動に関すること(ハッカソンの実施)

【概要】

IT産業と他産業や学生など様々な業種・年齢が集ってアイデアの融合を図り、イノベーションの創出に向けた新たなアイデアやビジネスを生み出すための、ハッカソンを企画・開催しました。事業アイデアを持つテーマオーナーと、テーマオーナーを支えるサポーターを募集し、段階的にアイデアをブラッシュアップしていく内容となりました。



第1回 9月9日(土)~10日(日)開催

● MICE

MICEをテーマに沖するスタートアップと投資家や起業家とのマッチングサービス「ピックマッチ」を提案。

● 沖縄の伝統芸能

沖縄の伝統芸能が認知不足により衰退するという課題からMAP等を活用した「伝統芸能ナビゲーションシステム」を提案。

● メンタルヘルス

メンタル患者の再発率の高さやカウンセラー不足の課題に「AIカウンセラー」及びChatGPTによる自動応答カウンセリングシステムを提案。

第2回 12月9日(土)~10日(日)開催

● 沖縄の新たな観光コンテンツ

観光地のオーバーツーリズム解消のため、QRシステムを利用した沖縄観光スポットスタンプラリー「We Love Okinawa」を提案。

● 災害安否確認

災害時に具体的な指示がないという課題に対し、沖縄のどこで何が起きているかがリアルタイムで分かる・発信できる「DISASAFE」を提案。

● 採用課題

企業と求職者のミスマッチによる人手不足解消を目的に、趣味や好み等からマッチングできる「My Parts」を提案。

Okinawa Startup Festa 2023

“Okinawa Startup Festa”は、沖縄型オープンイノベーション創出促進事業の一環として実施されるイベントで、沖縄においてスタートアップにチャレンジしている人に学びの提供をすることで成長促進につなげると同時に、スタートアップカルチャーを啓蒙することでスタートアップに対する理解を深めつつ、関心を持ってもらうことで、チャレンジする機運を高めていくことを目的に実施いたしました。



Okinawa Startup Festa 2023

【開催内容】

オープニングピッチ・キーンノートスピーチ・トークセッション・セミナー・ブース出展 (ResorTechEXPO連携)・その他

動画見るなら
コチラから



お問い合わせ

沖縄県商工労働部ITイノベーション推進課
〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1丁目2番2号
TEL : 098-866-2503

一般財団法人 沖縄ITイノベーション戦略センター
〒900-0004 沖縄県那覇市銘苅2丁目3番6号 那覇市IT創造館4階
Mail:<startup@isc-okinawa.org>

【令和5年度】

成果事例

沖縄型オープンイノベーション 創出促進事業



令和5年度 成果事例

JEMSリンクル株式会社 代表取締役 長谷川 汐里

『救ジョブ』～救急救命士の求人・求職・転職を支援するオンラインサービス～

救急救命士の職域の幅が広がる一方で、救急救命士における求人サービスが確立されていないため、求職者は十分な情報を得る手段がないことから就職転職が難しく、求人側には情報発信の手段がないことからエントリー者数減少に悩んでいる。この問題を解決すべく、救急救命士に特化した独自の掲載内容が魅力の求人サイト『救ジョブ』を立ち上げ、オンライン合同就職説明会と合わせて開催し、求職者側・求人側のニーズ検証を実施した。結果、掲載数19件、説明会出展14社・累計聴講者140名、内定決定2社(うち沖縄1社)という実績を残した。2024年度は消防機関の掲載・出展を実現し、業界全体での認知度拡大、2026年度に収益化を目指す。



波—Nami Okinawa— 古波藏 利菜 化粧品手作り体験を軸に環境・科学・健康を学ぶプラットフォーム

「パーソナライズされた基礎化粧品等」の需要は年々高まっているが、化粧品の中身が分からず、パッケージや広告イメージを頼りに購買しているという潜在的な課題があった。「ユーザーが化粧品を手作りできる環境を提供すること」で、自身にあった基礎化粧品について直感的に学ぶことができるWEBサイトの開発および購入に向けたECサイト・SNSプロモーション等の動線について検証を行った。結果、洗練された画像イメージを多用し、簡単にわかりやすい説明のあるWEBサービスが好まれる傾向にあることが得られたので、さらなる事業拡大に向けて今後販路開拓や商品開発に力を入れていく。



Okijimo 株式会社オキジモ 代表取締役 上地 佑来

短期で感じ長期で繋がる『お試しワーク』

県民のお金の悩みを解決したいという思いからスキマ時間を活用するスキマバイトのマッチングサービスの実証実験を実施。求職者側のニーズは高かったが、事業者側のニーズは副業のスキマバイトではなく長期雇用を希望していたため、ミスマッチが起きていた。そこで、転職希望者が転職前にお試しで働く事が出来る『お試しワーク』であれば、ミスマッチを解消出来ると考え、応募数や転職率が上がるかを検証した。事業者側のニーズが高まる一方、求職者側の応募が芳しくないため、コンセプトの伝え方など発信内容を工夫する必要性を感じた。今後も沖縄県民が自身に合った職場でキャリアアップ出来る社会の実現を目指す。



株式会社OCARIM 代表取締役 山田 剛

旅行者と地元の方をつなぐ『おもてなしアプリLOCOLINK』

「エイサーの練習を見学してもらおう」「自分の農園で収穫体験をしてもらおう」など地元の方が自分なりのおもてなしを旅行者に提供し、対価を得ながら地域の「関係人口」を醸成するための仕組み。名護市を中心とした沖縄県北部で実証実験を開始し、30組を超えるユーザーにモニタリングを実施。ホスト(地元の方)からは「スキマ時間で副収入を得ながら旅行者に地元を紹介できて嬉しい」という声が多く寄せられ、おもてなしを受けたゲストの100%が「またLOCOLINKを使って旅をしたい」と回答。実証実験にも関わらずリピーターまで出現。今後はエリアを拡大し沖縄県北部以外の地域で同様に仕組みが受け入れられるかを実験する予定。



BookingRMS 竹田 拓矢

Headless予約システム『BookingRMS』

多くのビジネスアイデアには予約機能が含まれているが、その実装の難しさはしばしば軽視されがちである。こうした背景から、私たちはAPIを通じて利用可能なHeadless予約サービス『BookingRMS』を提供することで、予約機能に関する開発コストの削減を図ろうとしている。私たちは、「多くの事業開発者は予約機能を外部サービスに委ねることで効率化したい」という仮説をもとに、市場調査と技術責任者を対象にヒアリングを行い、Headlessな予約機能への一定の需要があることを確認した。今後は、開発連携を図るためのパートナー募集に注力していく方針である。



(株)See Em Why K 代表取締役 松丸 三枝子

中小企業を対象にARを施した商品パッケージ

沖縄にはデザインを外注する予算が無い個人や家族経営など中小企業が多く、お土産商品は予算の多い大手企業の商品と肩を並べると手に取ってもらえない現状を知った。デザインの変更に加え、ARを活用することで、商品購入を通じて、沖縄の文化や伝統、歴史などをより認知してもらえるようなパッケージデザインの提供は出来ないかと考え、地元のChai専門店のARパッケージングを行なった。ゲーム感覚でChaiの豆知識や一言が見れ、より作り手と想いが繋がるほか、茶葉を取り出す時間で流れる音楽がちょうど終わるなど、機能的にもプラスになるよう注力した。今後も付加価値のある様々なパッケージデザインを行う。



コードソフト開発 合同会社コードソフト開発 代表 郭依林

ローカル中古商品の情報交流プラットフォーム『フリーマー』アプリの構築

沖縄で会社を設立する際、備品の一部をリサイクルショップやフリマアプリを活用して購入したが、とても苦労した経験があり、今回「フリーマー」を開発するに至った。アプリの開発にあたり、想定されるユーザーに当アプリへのニーズがあるのかどうか不透明であった。そこで、想定されるユーザーに、アンケート調査やヒアリング調査を実施した。その結果、オンラインでのリサイクル商品の検索・購入にストレスを感じている人が一定数いることが判明し、当事業でリサイクル商品の情報プラットフォームを構築する有意性を見出した。当事業を事業化することで、よりSDGsな社会の実現に貢献する。



- ・県内リサイクルショップの商品情報を検索できる
- ・リサイクル商品に無関係な広告一切なし
- ・個人ユーザーの登録OK
- ・購入者手数料なし
- ・簡単操作

前田 弘樹 アクティビティ体験 即日予約特化型Webサービス\いまたい/

石垣島を訪れる観光客から「翌日や当日にアクティビティの予約をしたい」というニーズとアクティビティ事業者の「直前の予約を受けられない」という点に課題があると感じた。そこで、滞在中にアクティビティ予約に関する課題を解決するための予約プラットフォームを検討した。まずは、仮説検証として、①観光客が当日・即日予約可能なアクティビティ予約Webサービスを必要としているかのヒアリング実施および②Webサイトを作成し利用数等を調査した。ヒアリングにおいて、「必要としているが条件がある」という回答が多数あった。この結果のもと、プロダクトのブラッシュアップを行い、顧客課題解決のためのツールとして実装を目指す。



令和4年度 成果事例

デックベジタス 新垣 裕一 農業関係者向け情報共有サービス『農業革命』

FURE-MO 奥平 基 マンツーマンライブ配信サービス『フューリモ』

(株) まるとまるっと 代表取締役 大久保 謙 ICTを活用した教育旅行プログラム

丸岡 愛美 自分と世界がつながる完全オンラインの体験型学習プログラム『Link』

(株) ISLAND 代表取締役 中司 雄也 コーチングサービス『HALERU Business』

矢井田 裕左 Web3による社会課題の解決を目的としたプラットフォーム

(株) fan-mily 代表取締役 松田 秀彦 飲食店向け集客アプリ『JOREN』

PonoStyle (株) 代表取締役 岩城 一磨 ヨットチャーターシェアリングプラットフォーム『SEA LOUNGE』

(株) HANATABA 代表取締役 柴田 啓祐 オンラインコミュニケーション用サービス『tender』

翁長 有希 沖縄のキャリア教育プラットフォーム『さんかく』

令和3年度採択者一覧

- ・スイベル株式会社 代表取締役 大城 仁 (沖釣り遊漁船の予約プラットフォーム)
- ・株式会社lolol 代表取締役 喜屋武 浩行 (視聴者の「笑い」を挿入する配信サービス)
- ・宮城 翼 (うつ病患者向けWebサービス)
- ・一般社団法人be.らぼらとり 代表取締役 翁長 有希 (子育て支援のサブスクリプションサービス)
- ・友田晃司 (シュノーケリング情報プラットフォーム)
- ・名嘉山 兼志 (タイムカプセルのメッセージサービス)

令和2年度採択者一覧

- ・株式会社lolol 代表取締役 喜屋武 浩行 (差入エンタメのユニークな商品が買える!売れる!サービス lolbox)
- ・株式会社lab 代表取締役 山川 宗徳 (拾得物関連サービス)
- ・OKTコミュニケーションズ株式会社 代表取締役 楠田 幸志 (ちよい飲みサービス「AWAPASS」を活用した観光客向けサービス開発)
- ・浅倉 彩 (食を通じて沖縄らしさを守り含むECサイトプラットフォーム「LOCAL GOOD」)
- ・株式会社ブラズマ 代表取締役 飯塚 悟 (駐車場の空き状況を可視化するクラウドIoTシステム)
- ・Ageshio Japan株式会社 代表取締役 上田 健次郎 (武道ツーリズムの予約サイト構築事業)
- ・株式会社Umore 代表取締役 平良 美奈子 (海外マーケティング人材と海外進出希望の企業とのマッチング)
- ・trevary株式会社 代表取締役 金城 辰一郎 (目的地選びの失敗をなくし、新しい沖縄の魅力が知れる動画アプリ「トレバリ」)
- ・株式会社WUBpedia 代表取締役 佐久田 明 (観光滞在中、多言語で今日体験できるイベント情報を提供するサービス)
- ・登川 善史行 (新感覚不動産ポータルサイトroomii)
- ・株式会社Rewso 代表取締役 中町 匡志 (沖縄離島からストップ温暖化)

平成30年度採択者一覧

- ・株式会社EC-GAIN 代表取締役 村田 薫 (ソーシャルECプラットフォームサービス)
- ・NO MARK株式会社 代表取締役 赤嶺 謙一郎 (観光ホテル向けスマートスピーカーコンシェルジュサービス)
- ・株式会社Link and Visible 代表取締役 豊里 健一郎 (民泊多言語セルフチェックイン、周辺施設案内サービス)
- ・知念 奈々 (家事育児マッチング支援サービス)